

報道機関各位

生涯学習課 赤穂市民会館

タイトル 第64回赤穂市民文化祭「俳句・短歌の部」の入賞者について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	第64回赤穂市民文化祭「俳句・短歌の部」入賞者決定表彰式の実施
日時	11月3日（月・祝）11時00分～
場所・住所	赤穂市民会館 赤穂市加里屋中洲3丁目55番地
趣旨・目的（PRしたいこと）	
<p>1 俳句の部</p> <p>(1) 募集の部 . . . . . 公募による 出句者数 55名、出句数 272句</p> <p>(2) 句会の部 市民俳句会 . . . . . 10月8日（水）開催 場所：赤穂市民会館大会議室 出句者数 34名、出句数 170句</p> <p>2 短歌の部 市民短歌会 . . . . . 10月5日（日）開催 場所：赤穂市民会館第4会議室 出詠者数 19名、出詠歌数 38首</p> <p>3 表彰式</p> <p>(1) 日時 令和7年11月3日（月・祝）午前11時00分～ ※文化賞・スポーツ賞の表彰式に引き続きのため、準備に多少時間が掛かる場合があります。</p> <p>(2) 場所 赤穂市民会館 1階 大会議室</p>	
問い合わせ先	<p>部課係名： 教育委員会 生涯学習課 赤穂市民会館</p> <p>担当者名： 河本</p> <p>電話： 43-7450 内線（ ）</p> <p>F A X： 43-8440</p>

○添付資料 (有)・無) ○ホームページへの掲載 (有)・無) ○議会報告 (有)・無)

第64回（令和7年度）赤穂市民文化祭入賞者

（俳句・募集の部）

賞	作品	氏名	住所
市長賞	ゆび お つま い く ちようはるごたつ 指で追う夫の遺句帳 春炬燵	みやざきかずこ 宮崎和子	赤穂市塩屋
議長賞	おやこ おお あし さんじゃくね 親子して大きな足や三尺寝	みきようこ 三木洋子	赤穂市新田
教育委員会賞	しょか み わ き かた ぶんか ひ 書架に見る我が来し方や文化の日	とさよしゆき 土佐善行	赤穂市清水町
文化協会賞	湯たんぼや足の先より夢をみる	とべみちよ 戸部美智代	赤穂市大津
奨励賞	よく はず やまが のき はつずめ よく弾む山家の軒の初雀	こじまあいこ 小島愛子	赤穂市塩屋
〃	ねじを巻く昭和の時計夏休 ま しょうわ とけいなつやすみ	まつもとまつえ 松本松枝	赤穂市鷗和
〃	ばいかも なが じぞうがわ 梅花藻の流れにやかん地藏川	ひらたかずみ 平田和美	赤穂市元塩町
〃	あけやす ひと た こめ と 明易し独りに足りる米を研ぐ	しみず 清水まり	赤穂市砂子

出句者数	55名	備考
出句数	272句	

第64回（令和7年度）赤穂市民文化祭入賞者

（俳句・句会の部）

賞	作品	氏名	住所
市長賞	ことしより出荷は子 <sup>こ</sup> の名 <sup>な</sup> 今年米 <sup>ことしまい</sup>	たけもとけいこ 武本敬子	赤穂市南宮町
議長賞	句 <sup>く</sup> の縁 <sup>えん</sup> の濃 <sup>こ</sup> きも淡 <sup>あわ</sup> きもいわし雲	かわばたまさき 川端正紀	赤穂市加里屋
教育委員会賞	しんまい ややだ 新米を嬰抱くやうに持ちくれし <sup>も</sup>	これかねかよこ 是兼加代子	赤穂市南宮町
文化協会賞	すずめ おすそわ 雀にも御裾分けする今年米 <sup>ことしまい</sup>	やまねみつこ 山根光子	赤穂市木津
奨励賞	もみすり 糺摺をうかがう姿勢 <sup>しせい</sup> 屋根 <sup>やね</sup> の鳩 <sup>ほと</sup>	おりかたくみこ 折方久美子	赤穂市木津
〃	しんまい てが 新米と手書き <sup>がく</sup> 学食 <sup>しよく</sup> 賑 <sup>にぎわ</sup> へり	いのたにのぶこ 猪谷信子	赤穂市朝日町
〃	とうりょう あお 棟梁 <sup>とうりょう</sup> の青 <sup>あお</sup> きバンダナ <sup>あき</sup> 秋日 <sup>あき</sup> 和 <sup>より</sup>	しらいきさこ 白井貴佐子	赤穂市尾崎
〃	にかぼちゃ やまも 煮南瓜 <sup>にかぼちゃ</sup> を山盛 <sup>やまも</sup> りにして祖母 <sup>そぼ</sup> を恋 <sup>こ</sup> ふ	もりきまさみ 森木方美	赤穂市塩屋

出席者数	34名	備考
出句数	170句	

第64回（令和7年度）赤穂市民文化祭入賞者

(短 歌 の 部)

賞	作 品	氏 名	住 所
市 長 賞	せんし ちち はか きゅう さかく 戦死せし父の墓への急な坂来るは さいご つえ のぼ 最後と杖つき登る	うおもとみ ちこ 魚本美智子	赤穂市北野中
議 長 賞	ゆうぐ やま えき きどうしゃ 夕暮れの山あいの駅で気動車のドアが ひら 開けばひぐらしの声	おりはらかずひこ 折原和彦	赤穂市上仮屋北
教育委員会賞	みぎは そら ち さ ぞう みぎは空ひだりは地を指す像のまえ はちじゅうねん しきてん 八十年の式典すすむ	かわさきいくこ 川崎郁子	赤穂市山手町
文化協会賞	むし ね とだ が あつ よ こまど 虫の音の途絶え勝ちなる暑き夜に小窓 い かわかせず より入る川風涼し	つるかめ さち こ 鶴亀佐知子	赤穂市尾崎
奨 励 賞	しせつ かね く ひ み けいろ 施設より帰り来る日を見はからい敬老 いわ とど い 祝いを届けに行かむ	おがわ めぐみ 小川 恵	赤穂市坂越
奨 励 賞	てんち あつ さむ にきよくか きせつ め 天地の暑さ寒さの二極化に季節を愛で かんせいたか る感性高めむ	はこねなおい 箱根直意	赤穂市加里屋南
奨 励 賞	ろうじょ だんしょう わ なんちよう 老女らの談笑しいる輪のなかに難聴 ふか こだく われの深まる孤独	かわさき とおる 川崎 徹	赤穂市山手町

出 詠 者 数	19 人	備 考
出 詠 歌 数	38 首	